



# 福岡縣重要府縣道計畫に就て

福岡縣土木課長 坂本一平

國家産業の發達を促し文化の進展を圖るの途一にして足らずに雖、交通機關の完備は其の最も重要な施設である。是を以て政府に於ては産業立國の大方針に基き、將來の國道改築補助額を増加し、更に進んで地方の産業開發上最も緊急を要する府縣道改築に對し相當國庫補助すること

に決定され、既に明年度豫算に本年度豫算額より三百五十萬圓増額され内貳百萬圓は産業道路補助費として計上されあるを承知しては、吾人大に意を強うすること共に、内務省當局並に道路改良會に於ける要路の各位幹部諸賢の甚大な御熱心と御援助の賜に深く感謝する次第である。

我福岡縣の近時高速自動車運輸機關の狀況を通觀するに、實に急速の進歩發達を遂げつゝ、ある道路の現状は、片つ端から破壊されつゝ、あるのみならず、幅員、屈曲、勾配なき總てが時代の要求に適せざる爲め、交通事故の頻々こ續出するは甚だ遺憾の極みである。縣當局は茲に鑑みるあり、一昨年國道延長四十一里の内、未改修部延長二十七里餘の改築計畫を樹て、此工費總額七百七拾七萬七千五百〇七圓（財源一般收入）の豫算を以て、昭和二年度以降十ヶ年繼續事業として完成するこゝで、一昨年通常縣會の滿場一致で協賛を経て、本年度より既に之が實施に着手しつゝ、あるのである。然るに一面我縣の府縣道延長は八百四十一里餘。此内部制廢止に伴ひ府縣道へ移管されたるもの實に六百十里に達し、其の道路の現況は未改修部分頗る多く路面狹隘路床軟弱加ふるに屈曲甚しく勾配又急、從て自動車は勿論車馬の交通さへ不自由の有様にて、縣民一般の輿論として、府縣道大改築の議は多年唱へられたのであつた。縣當局に於ても、年來の懸案として、前大塚長官時代

より調査中であつたが、現齋藤長官に至り更に慎重調査を重ね、漸く成案を得大英斷を以て、所謂産業開發道路として、府縣道八百四十四里（新に認定する路線延長三里を含む）の内二百七十二里（内既改修濟延長八十七里を控除するこゝ改築實延長百八十四里二十八町餘）を撰定し此總工費貳千九百四十六萬六千圓（財源は起債に依る）にして、昭和三年度以降十ヶ年繼續事業として、昨年の通常縣會へ提案したのであるが、幸に議員の大多數を以て原案通り協賛を経たるは、縣民多年の要望を満足せしめるこゝ、なつたこゝ共に、本縣將來の道路政策上豫期以上に大發展を遂げしむることを得るは、誠に慶賀に不堪次第である。今次に既定の國道及今回決議されたる産業道路改築工事施行年次財源關係等を示せば左表の通りである。

計畫の概要に就て道路の幅員は、地方交通の狀勢調査を基礎として該地方の現在の實狀を將來を考察して夫々決定したるが、總て道路構造令に準據し、最小八米五以上にして都市及都市に隣接區域は十二米〇乃至十五米五とし、産

年次	區別	國道改築費	産業道路改築費	計	財源		
					國庫補助	地元負擔	縣債
昭和三年度		200,000圓	1,350,000圓	1,550,000圓	200,000圓	1,350,000圓	1,550,000圓
〃 四年度		1,000,000圓	1,100,000圓	2,100,000圓	200,000圓	1,900,000圓	1,900,000圓
〃 五年度		1,000,000圓	1,100,000圓	2,100,000圓	200,000圓	1,900,000圓	1,900,000圓
〃 六年度		1,000,000圓	1,100,000圓	2,100,000圓	200,000圓	1,900,000圓	1,900,000圓
〃 七年度		1,000,000圓	1,100,000圓	2,100,000圓	200,000圓	1,900,000圓	1,900,000圓
〃 八年度		200,000圓	1,100,000圓	1,300,000圓	200,000圓	1,100,000圓	1,100,000圓
〃 九年度		200,000圓	1,100,000圓	1,300,000圓	200,000圓	1,100,000圓	1,100,000圓
〃 十年度		200,000圓	1,100,000圓	1,300,000圓	200,000圓	1,100,000圓	1,100,000圓
〃 十一年度		200,000圓	1,100,000圓	1,300,000圓	200,000圓	1,100,000圓	1,100,000圓
〃 十二年度		200,000圓	1,100,000圓	1,300,000圓	200,000圓	1,100,000圓	1,100,000圓
合計		7,557,507圓	9,446,000圓	17,003,507圓	3,768,753圓	13,234,754圓	17,003,507圓

業道路に於ても同様、最小五米五最大十二米せり、坂路山地部特種の個所に於て、最急十五分一を認むるにせ、  
 勾配の如き、平地部にありては最急三十分一を標準とし、橋梁隧道は各々道路幅員に準應せしめ、橋梁の構造は

紹介

總て永久的耐久材料を以てし、隧道は必要に應じ煉瓦又は「コンクリート」卷仕上させり、鐵道、軌道交叉點に付ては、國道及指定府縣道は、總て高低交叉し、路面構造は水締「マカダム」を以て最低標準させり。

以上の如く國道並に産業道路總工費、施行年度割、改築路線の延長、改築工事の大意は説明の通りであるが、縣當局として最も苦心せしは、産業道路の路線選定の方針であつた。夫れは管内に網の目の如く設けられたる四百九十九線の府縣道中で、大局から觀察しても又地方的にも最も重要な路線にして現在及將來に於て産業開發上並に一般に利用上優秀の價值あるものでなければならぬので其の標準は

- 一 府縣廳所在地より隣接府縣廳所在地に達するもの、
- 二 府縣内指定樞要地より之と密接の關係を有する指定樞要地指定港灣又は樞要なる鐵道停車場に達するもの、
- 三 縣廳所在地より各郡の中樞地（元郡役所所在地）又は市役所所在地に達するもの、

四 國道又は前各號の一に該當する府縣道より分岐し數個

の樞要地を連結する重要な幹線にして指定樞要地指定港灣又は樞要なる鐵道停車場に達するもの、

五 地方開發上特に必要と認むるもの、

以上一項乃至五項に依り慎重なる考查を行ひ八十七線を嚴選したのである。然るに産業道路改築計畫の選定に漏れたる、他の四百十二線中、未改修延長四百八十四里餘、此改築工費豫算は六千六百萬圓を要するのであるが、之は今後緩急順序を見計ひ、年々縣は臨時部豫算にて八十萬圓以上支出順次に改築する方針を以て明年度に八十四萬圓餘を計上したのである。

又縣下八市及之に次ぐ市街地は漸次街路鋪裝工事を施行しつゝ、あるが明年度に於て福岡、久留米、大牟田の各市に繼續的に簡易又は高級鋪裝工事を施行することになつて居る其他の市及樞要な町に於ても現在鋪裝工事を試みつゝある。

以上述べたる如く本縣産業道路計畫は、國道改築計畫と共に、十ヶ年繼續事業にして、其の總額三千七百四十四萬餘圓の巨額であつて、此の工事施行に就て最善の實を擧げ

ることは又容易ならざる業であるに信ずるに共に、當局として吾人は繁華一番入に奮闘の秋が來たのである。

我福岡縣面積三百九方里なれども八市十九郡人口は二百四十萬一ヶ年生産額は六億四千萬圓に達し北に門司、小倉、若松、福岡、南に三池の重要港灣を抱擁し、陸には國鐵二百十四哩、軌道地方鐵道の延長六百哩、免許又は特許線として未開業のもの五百五十哩に達す。此の交通運輸の姉妹機關たる港灣及鐵道軌道は皆夫々時代の要求に伴ひ修築乃至新設に猛進しつゝあり、蓋し惟れ皆國道及府縣道今回の大政策計畫實施と共に本縣産業開發は勿論、經濟的見地よりしても又軍事上樞要の位置にある本縣として斯る超越的計畫の實現は國家として大に祝賀すべしである。

福岡縣管內圖

重要縣道政路鐵路圖

